

一日

小野澤繁雄

小凶運の日々なる一日その今日は幸町をいきかえりして

ミスド店内制服の色よしとみればわれのオールドファッションのいろ

第二公園に人の姿はすべり台下るところがすぐにも砂場

家内にこたつがみえて声もするみえるところにいる家の人

このわれに一日すぎたるその一日一日にひとつチョココロネ食ぶ

藤の花水のほとりにみる花は腰のたかさに垂れて大きさ

何かが何かになるその機転コンビニがコインランドリーになる

春水は川にながれてここに満つ新堰みればあふれておりぬ

あゆむみち工場にいきあたりして一青年がそのうちに入る

工場にたてる三本日の丸に社旗に緑十字それらならんで